

平成30年度 社会福祉法人礼文町社会福祉協議会 事業計画

1)法人の運営について		
事業名	内容	備考
理事会の開催	定期的な理事会を開催	年6回開催
評議員の開催	代表議決機関である評議員会を開催	年2回開催
役員研修の開催	役員の資質向上を図るため町内外の研修会へ参加	随時 宗谷管内福祉大会9月幌延町
会計監査の開催	適正な会計処理のため監査を開催	四半期監査 年4回 決算監査 年1回
会員の位置づけと社協への理解	社協活動への理解を促進しながら財源の確保に努める	ご逝去された会員へ福祉お供物を届ける(随時)
広報誌の発行	社協広報誌を発行し、社協事業への理解や社会福祉の啓発を図る	広報誌年2回全戸配布 ミニ広報年2回全戸配布
マンパワーの確保	福祉人材の確保を行なう	随時
2)地域福祉の推進について		
事業名	内容	備考
「地区福祉懇談会」の開催	「安心して暮らせる地域づくり」を目指すため社協の役割や地域における問題など懇談会を開催	随時
子育て支援事業	新生児の保護者へ記念品(名前パズル)を贈呈する	
「ふれあいいきいきサロン」事業	高齢者等の憩いの場、孤独感の解消、心身の健康維持増進等の事業を開催 ミニサロンの開催支援を行う	9月～2月(年6回) 香深・船泊合同開催
福祉委員活動の推進	地域福祉活動の推進役として設置している福祉委員の活動推進を図る	任期：2年間 研修会年1回開催
ともに生きる豊かな地域づくり事業 =自治会絆活動助成事業=	ともに生きる豊かな地域づくりを推進する事業を実施する自治会へ助成	最大6自治会へ助成
はちまる交流会の開催	高齢者の生きがいづくりと異世代交流を目的に開催	開催日：10月28日(日)
歳末チャリティ芸能発表会の開催	町内の団体・関係機関からの代表者による芸能発表会を開催。寄せられた募金は歳末たすけあい募金とする	開催日：12月7日(金)
老人クラブの活動支援	礼文町老人クラブへの活動支援を行う	・管内芸能祭～歌登 ・利礼3町研修
3)ボランティアの推進について		
事業名	内容	備考
ボランティアセンターの運営強化	効果的なボランティア活動を展開するためボランティアセンターの運営強化を図る	通年
ボランティア弁当の実施	冬期間における独居高齢者の安否確認や福祉教育の推進を図る	冬期間
除雪支援の実施	除雪が困難な高齢者・障害者を対象に関係機関・自治会・ボランティアが連携する	冬期間
ボランティア実践校への助成	町内の小・中・高校を対象にボランティアの普及、体験、交流等の事業に対し助成	

4)在宅福祉サービスについて		
事業名	内容	備考
心配ごと相談所の運営	住民の相談に応じ、関係機関との連絡調整を図りながら適切な援助を行う。	通年
緊急通報システムの無料貸出	身体に不安のある方を対象に安否確認を目的として無料貸出	通年
権利擁護への対応	精神・知的障害者等が適切なサービスを受けられるよう関係機関との連携を図る	通年
日常生活自立支援事業の実施	認知高齢者・知的障害者・精神障害者など判断能力が不十分な方を対象に利用契約を結び、自立生活支援専門員が日常的な金銭管理等を行う。	通年
5)福祉サービス事業について		
事業名	内容	備考
訪問介護事業の実施 (ホームヘルパーの派遣)	介護保険要介護認定(要介護1~5)された方に対し、訪問介護員を派遣し、生活援助・身体介護サービスを提供	通年 訪問介護員研修年1回
居宅介護支援事業の実施	介護保険の「要介護認定調査」「更新認定」「ケアプラン作成」など居宅介護支援にかかる事業を実施	通年
障がい福祉サービス事業の実施	障がい福祉サービスの支援が決定された方へ訪問介護員を派遣し、生活援助・身体介護サービスを提供	通年
6)共同募金事業について		
事業名	内容	備考
歳末たすけあい募金「見舞金」の配分	見舞金の対象者については申請方式とし、審査委員会にて決定、配分する	共同募金審査委員会 12月中旬
各種団体等への配分	共募審査委員会にて慎重な審査・協議を行い、効果的な配分を検討する。また広報等で申請希望団体の呼びかけを実施する	申請希望団体へ周知~8月頃
募金活動の実施	「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」の趣旨徹底を図るとともに募金増強に向けた活動を実施する	赤い羽根10月1日開始 歳末募金12月1日開始
7)貸付事業について		
事業名	内容	備考
生活福祉資金の貸付総合窓口業務	貸付及び償還事務の円滑な推進や長期滞納世帯への指導、関係機関との連携。	通年
8)町委託事業について		
事業名	内容	備考
生活援助員派遣事業 (生きがいヘルパー)	高齢者等が安心して生活できるよう、要介護認定外の方へ訪問介護員を派遣。	通年
生きがい活動外出支援事業 (移送サービス)	身体に不自由があり、屋外での移動が困難な方に対し移送サービスを実施。	通年
在宅生活見守り事業 (電話サービス)	在宅で高齢者等が安心して生活できるよう安否確認のための電話サービスを実施。	通年
冬期在宅生活安心確保事業 (除雪サービス)	冬期間に高齢者が安心して生活できるよう除雪サービスを実施。	冬期間
福祉用具利用支援事業	介護用品(尿とりパッド)や福祉用具(杖)など希望される方への支援を行う。	通年
外出支援(予防)事業	要介護認定要支援1・2の方を対象に通院等の外出を目的とした支援を行う。	通年
移動支援	65歳以下の方を対象に透析・リハビリなど通院を目的とした移送を行う。	通年
洗濯支援	町内に親類等、身寄りの無い方が入院された場合、衣類の洗濯支援を行う。	随時

平成30年度 社会福祉法人礼文町社会福祉協議会 事業計画書

1)法人の運営について		
事業名	内容	備考
理事会の開催	定期的な理事会を開催	年6回開催
評議員の開催	代表議決機関である評議員会を開催	年2回開催
役員研修の開催	役員の資質向上を図るため町内外の研修会へ参加	随時 宗谷管内福祉大会9月幌延町
会計監査の開催	適正な会計処理のため監査を開催	四半期監査 年4回 決算監査 年1回
会員の位置づけと社協への理解	社協活動への理解を促進しながら財源の確保に努める	ご逝去された会員へ福祉お供物を届ける(随時)
広報誌の発行	社協広報誌を発行し、社協事業への理解や社会福祉の啓発を図る	広報誌年2回全戸配布 ミニ広報年2回全戸配布
マンパワーの確保	福祉人材の確保を行なう	随時
2)地域福祉の推進について		
事業名	内容	備考
「地区福祉懇談会」の開催	「安心して暮らせる地域づくり」を目指すため社協の役割や地域における問題など懇談会を開催	随時
子育て支援事業	新生児の保護者へ記念品(名前パズル)を贈呈する	
「ふれあいいきいきサロン」事業	高齢者等の憩いの場、孤独感の解消、心身の健康維持増進等の事業を開催 ミニサロンの開催支援を行う	9月～2月(年6回) 香深・船泊合同開催
福祉委員活動の推進	地域福祉活動の推進役として設置している福祉委員の活動推進を図る	任期：2年間 研修会年1回開催
ともに生きる豊かな地域づくり事業 =自治会絆活動助成事業=	ともに生きる豊かな地域づくりを推進する事業を実施する自治会へ助成	最大6自治会へ助成
はちまる交流会の開催	高齢者の生きがいづくりと異世代交流を目的に開催	開催日：10月28日(日)
歳末チャリティ芸能発表会の開催	町内の団体・関係機関からの代表者による芸能発表会を開催。寄せられた募金は歳末たすけあい募金とする	開催日：12月7日(金)
老人クラブの活動支援	礼文町老人クラブへの活動支援を行う	・管内芸能祭～歌登 ・利礼3町研修
3)ボランティアの推進について		
事業名	内容	備考
ボランティアセンターの運営強化	効果的なボランティア活動を展開するためボランティアセンターの運営強化を図る	通年
ボランティア弁当の実施	冬期間における独居高齢者の安否確認や福祉教育の推進を図る	冬期間
除雪支援の実施	除雪が困難な高齢者・障害者を対象に関係機関・自治会・ボランティアが連携する	冬期間
ボランティア実践校への助成	町内の小・中・高校を対象にボランティアの普及、体験、交流等の事業に対し助成	

4)在宅福祉サービスについて		
事業名	内容	備考
心配ごと相談所の運営	住民の相談に応じ、関係機関との連絡調整を図りながら適切な援助を行う。	通年
緊急通報システムの無料貸出	身体に不安のある方を対象に安否確認を目的として無料貸出	通年
権利擁護への対応	精神・知的障害者等が適切なサービスを受けられるよう関係機関との連携を図る	通年
日常生活自立支援事業の実施	認知高齢者・知的障害者・精神障害者など判断能力が不十分な方を対象に利用契約を結び、自立生活支援専門員が日常的な金銭管理等を行う。	通年
5)福祉サービス事業について		
事業名	内容	備考
訪問介護事業の実施 (ホームヘルパーの派遣)	介護保険要介護認定(要介護1~5)された方に対し、訪問介護員を派遣し、生活援助・身体介護サービスを提供	通年 訪問介護員研修年1回
居宅介護支援事業の実施	介護保険の「要介護認定調査」「更新認定」「ケアプラン作成」など居宅介護支援にかかる事業を実施	通年
障がい福祉サービス事業の実施	障がい福祉サービスの支援が決定された方へ訪問介護員を派遣し、生活援助・身体介護サービスを提供	通年
6)共同募金事業について		
事業名	内容	備考
歳末たすけあい募金「見舞金」の配分	見舞金の対象者については申請方式とし、審査委員会にて決定、配分する	共同募金審査委員会 12月中旬
各種団体等への配分	共募審査委員会にて慎重な審査・協議を行い、効果的な配分を検討する。また広報等で申請希望団体の呼びかけを実施する	申請希望団体へ周知~8月頃
募金活動の実施	「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」の趣旨徹底を図るとともに募金増強に向けた活動を実施する	赤い羽根10月1日開始 歳末募金12月1日開始
7)貸付事業について		
事業名	内容	備考
生活福祉資金の貸付総合窓口業務	貸付及び償還事務の円滑な推進や長期滞納世帯への指導、関係機関との連携。	通年
8)町委託事業について		
事業名	内容	備考
生活援助員派遣事業 (生きがいヘルパー)	高齢者等が安心して生活できるよう、要介護認定外の方へ訪問介護員を派遣。	通年
生きがい活動外出支援事業 (移送サービス)	身体に不自由があり、屋外での移動が困難な方に対し移送サービスを実施。	通年
在宅生活見守り事業 (電話サービス)	在宅で高齢者等が安心して生活できるよう安否確認のための電話サービスを実施。	通年
冬期在宅生活安心確保事業 (除雪サービス)	冬期間に高齢者が安心して生活できるよう除雪サービスを実施。	冬期間
福祉用具利用支援事業	介護用品(尿とりパッド)や福祉用具(杖)など希望される方への支援を行う。	通年
外出支援(予防)事業	要介護認定要支援1・2の方を対象に通院等の外出を目的とした支援を行う。	通年
移動支援	65歳以下の方を対象に透析・リハビリなど通院を目的とした移送を行う。	通年
洗濯支援	町内に親類等、身寄りの無い方が入院された場合、衣類の洗濯支援を行う。	随時

